

令和5年度 教科別研修講座（C461 高等学校芸術科書道）手引き（案）
「仮名の書」の歴史的背景を踏まえた表現と鑑賞
～ICT を利活用した視覚的効果について理解を深める～

- 1 目 標
 - ・ ICT を活用した「仮名の書」の視覚的効果について学びを深めることができる。
 - ・ 仮名の歴史的背景を踏まえた表現と鑑賞について理解を深めることができる。
- 2 主 催 教育総合研究所
- 3 期日および会場 令和5年9月15日（金） 9:30～16:00 教育総合研究所
- 4 受講対象・定員 教諭・常勤講師・会計年度任用講師 10名
なお、この研修は、選択研修および中堅教諭等資質向上研修として位置付けられています。
- 5 日 程
 - 9:00～ 9:25 受付
 - 9:30～ 9:35 開講式
 - 9:35～10:10 臨書（試し書き）
 - 10:20～12:00 歴史的背景を踏まえた仮名の表現効果について（講義）
 - 12:00～13:00 ー昼食休憩ー
 - 13:00～13:45 ICT を効果的に活用した仮名の鑑賞教育（講義）
 - 14:00～15:50 仮名の歴史的背景を踏まえた臨書と鑑賞（講義・演習）
 - 15:50～16:00 研修のまとめ（振り返り）

6 講師紹介

佐々木 佑記（ささき ゆき）氏

五島美術館学芸員。学芸員として「仮名の書」（主に古筆）の研究を行い、仮名の歴史的背景や文学との関わり、料紙などの用具用材についての知識も豊富である。また、美術館での仮名に関する講座や、東京学芸大学附属高等学校で書道の鑑賞に関する研究授業も行っている。論文「五島美術館所蔵 古筆切集録万葉集編」（『五島美術館研究紀要』第8号）、論文「五島美術館蔵 古筆切に付属する極札について」（『五島美術館研究紀要』第9号）など多数。

7 受講者へのお知らせ

(1) 本講座は、対面集合型による教科別研修として実施します。

(2) 持参するもの

- ・ 研修資料(研修日の5日前から以下の手順でダウンロードできます)

研究所のホームページ→SSO→「研修講座申込システム」→「受講申込」→「添付ファイル」

- ・ 書道用具一式（仮名の臨書ができる準備をしてください。）

(3) 事前に、通信型研修「H461 高等学校芸術科書道～これで安心！新しい書道教育」を受講してください。

(4) 車での来所の場合、研究所周辺は小学校の通学路となつていますので、速度 30km/h、一旦停止を遵守してください。また、当日の誘導表示や係員の指示に従い、駐車場は決められた場所をお願い

します。

(5) 研究所には食堂・売店はありません。

(6) 県では「クールビズ」を推進しています。上着やネクタイを着用しない軽装での受講をお願いします。

(7) 教育総合研究所ホームページに「研修受講に際しての留意事項」があります。
ホームページもしくは右のQRコードから確認してください。



8 研修の参加に支障が生じたとき

申込み後、研修の参加に支障が生じたときは、管理職から電話で御連絡ください。欠席届はメールにて送付してください。欠席届に公印は不要です。

【連絡先】教育総合研究所 教職研修センター 専門研修課 0776-58-2160

【欠席届の様式】研究所のホームページ「研修の申込・案内」→「共通様式」からダウンロード

ファイル形式：PDF ファイル名：【勤務校略称_氏名】教科別 講座番号 欠席届
(例：【福井小_福井太郎】教科別 C001 欠席届)

【提出経路】受講者 → 管理職 → 福井県教育総合研究所

【欠席届の提出先】福井県教育総合研究所長 宛 s-kensyu@fec.fukui-c.ed.jp

9 研修の振り返り

事後アンケート
(研修の直後に実施)



活用アンケート
(研修の約3か月後に実施)
詳細はメールにて連絡します



お問合せ先

教員研修課 (高等学校芸術科書道講座担当) 担当：小谷

電話：(0776)58-2160 E-mail：h-odani-eq@ma.fukui-ed.jp

ホームページ <https://www.fukui-c.ed.jp/~fec/>